

プレスリリース

朝来市報道記者発表資料

令和8年7月6日

防災道の駅「但馬のまほろば」に防災用コンテナ型トイレ設置

～広域的な防災拠点としての機能を強化～

国土交通省近畿地方整備局により、防災道の駅「但馬のまほろば」に、防災用コンテナ型トイレが設置され、今年度から運用が開始されています。

本設備は、災害時の衛生環境の確保に活用できるものであり、市にとっても防災体制を強化する重要な備えとなっています。

《事業のポイント》

- ・平常時は道の駅利用者が利用
- ・災害時には、被災地へ運搬し、トイレ環境の改善に活用
- ・市内で災害が発生した場合には、市民や来訪者等の衛生環境を確保
- ・上下水道への接続が不要で、停電・断水時でも使用可能

《事業概要》

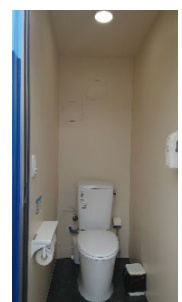
「但馬のまほろば」は、令和3年6月に国土交通省から「防災道の駅」に選定されており、災害時には広域的な防災拠点としての役割を有しています。

今回設置された防災用コンテナ型トイレは、水循環式の浄化システムや太陽光発電・バッテリー等を備えており、ライフラインが途絶えた状況でも使用できます。

平常時は観光客やドライバーの利便性向上に活用します。災害時には、被災地へ運搬し、現地のトイレ環境改善に役立てることができます。

また、市内で災害が発生した場合には、市民や来訪者等を支える衛生面の備えとして機能します。

今回の配備は、「但馬のまほろば」の広域的な防災機能を高め、市民や来訪者の安全・安心の確保につながるものです。



本件に関する問い合わせ
担当部署：都市整備部建設課
電話：079-672-6126（直）
課長 小西秀隆
担当 住吉哲雄